

セクション 1: 成分、混合物、および企業の名称

1.1 製品識別

商用製品名 **FIS VS 150 C**

1.2 識別された成分あるいは混合物の使用、および留意すべき使用

特定した重要な用途 composite mortar

推奨された制限 専門的な注意書きを守ること .

1.3 製品安全データシートを用意するサプライヤーについての詳細

住所 fischerwerke GmbH & Co. KG
Klaus-Fischer-Straße 1
D-72178 Waldachtal
電話 : +49(0)7443 12-0
ファックス : +49(0)7443 12-4222
E メール : info-sdb@fischer.de
インターネット : www.fischer.de

販売業者 fischer Japan K.K.
Seishin Kudan Building 3rd Floor 3-4-15 Kudan Minami Chiyoda-ku
102-0074 Tokyo, Japan
電話 : +81-3-3263-4491
ファックス : +81-3-6272-9935
E メール : info@fischerjapan.co.jp
インターネット : www.fischerjapan.co.jp

1.4 警察署・消防署への 非常通話番号

緊急電話番号 +49(0)6132-84463 (24h)

セクション 2: 危険の可能性

2.1 成分および混合物のクラス

欧州議会・理事会規則 No. 皮膚刺激 2; H315 眼に対する損傷性 / 刺激性 1; H318 皮膚感作性 1;
1272/2008 に準ずる等級分類 H317

2.2 特性

注意絵表示



GHS05



GHS07

注意喚起語

危険

ラベル上で示される危険なコンポーネント

tetramethyldimethacrylat , portland cement , 2-hydroxypropyl methacrylate , dibenzoyl peroxide , 2-methylisothiazol-3(2H)-one

H- フレーズ

H315: 皮膚刺激。

H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H318: 重篤な眼の損傷。

P フレーズ (安全に関する表示)

P101: 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。

P102: 子供の手の届かないところに置くこと。

P280: 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

P305+P351+P338: 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて 容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P310: ただちに医師に連絡すること。

2.3 その他の危険

健康上有害なもの

情報は何もない。

人間 / 環境のための特別の情報の関係する固有のリスク

情報は何もない。

危険の表示

情報は何もない。

危険警戒

情報は何もない。

セクション 3: 組成 / 構成要素の記述

3.2 混合物

危険な成分

| 成分 | CAS 番号 | 分類 1272/2008/EC | 濃縮 |
|------------------------------|--|---|---------------------|
| tetramethyldimethacrylat | CAS 番号 : 2082-81-7 EG 番号 : 218-218-1 REACH 番号 : 01-2119967415-30 | 皮膚感作性 1B;H317 | 10.0 - 25.0 % 重量の割合 |
| portland cement | CAS 番号 : 65997-15-1 EG 番号 : 266-043-4 REACH 番号 : 物質は、規制 (EC) No 1907/2006 [REACH] 準じて登録を必要としない | 皮膚刺激 2;H315 眼に対する損傷性 / 刺激性 1; H318 特定標的臓器 / 全身 毒性 (単回暴露) 3;H335 | 10.0 - 15.0 % 重量の割合 |
| 2-hydroxypropyl methacrylate | CAS 番号 : 27813-02-1 EG 番号 : 248-666-3 REACH 番号 : 01-2119490226-37 | 皮膚感作性 1; H317 眼の刺激 .2; H319 | 2.5 - 10.0 % 重量の割合 |
| ethanediol | CAS 番号 : 107-21-1 EG 番号 : 203-473-3 索引番号 : 603-027-00-1 REACH 番号 : 01-2119456816-28 | 急性毒性 4; H302 特定標的臓器 / 全身 毒性 (反復暴露) 2; H373 | < 2.5 % 重量の割合 |

| 成分 | CAS 番号 | 分類 1272/2008/EC | 濃縮 |
|------------------------------|--|--|----------------|
| dibenzoyl peroxide | CAS 番号 : 94-36-0 EG 番号 : 202-327-6 索引番号 : 617-008-00-0 REACH 番号 : 01-2119511472-50 | 有機過酸化物 B; H241 眼の刺激 .2; H319 皮膚感作性 1; H317 水生環境急性有毒性 1; H400 水生環境慢性有毒性 1; H410 | < 2.5 % 重量の割合 |
| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | CAS 番号 : 2682-20-4 EG 番号 : 220-239-6 索引番号 : 613-326-00-9 REACH 番号 : 01-2120764690-50 | 急性毒性 3; H301 急性毒性 2; H330 皮膚腐食性 1B; H314 眼に対する損傷性 / 刺激性 1; H318 水生環境急性有毒性 1; H400 水生環境慢性有毒性 2; H411 皮膚感作性 1A; H317 | < 0.01 % 重量の割合 |

セクション 4: 応急処置対策

4.1 応急処置対策

一般的助言

すべての汚染された衣服を直ちに脱ぐこと。
事故あるいは体調がすぐれない場合は、直ちに医師を呼ぶこと（可能ならば、取扱説明書あるいは安全データ書を呈示すること）。
人身用防護装備を身に付けること（第 8 章を参照）。

吸入した場合

新鮮な空気を入れること。
気道に刺激がある場合は、医者にかかること。

皮膚接触の場合皮膚接触の場合

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。
溶剤や希釈剤は使わない。

目に触れた場合

コンタクトレンズをはずすこと。
目に触れたときは、直ちに、瞼を開けた状態で 10 ~ 15 min の間、眼を流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合は口を多量の水ですすぎ（被災者の意識がある場合のみ）、直ちに医師の手当てを受けること。
多量の水を少しずつ飲ませる（希釈の効果）。
無理に吐かせないこと。

4.2 重要な急性および後発性症状および影響

徴候

情報は何もない。

4.3 医療緊急措置あるいは特別治療に関する注意

直ちに医師の援助

意識不明の場合は口から何も与えず、横向きに安定的に寝かせて医師に相談すること。

特別な医療

症状に応じて処置すること。

セクション 5: 消火作業のための対策

5.1 消火液

適切な消火薬剤 噴霧 , (水) , 水のジェット噴霧 , アルコール耐性の泡 , 二酸化炭素 , 消火用散剤

安全上使用してはいけない消火薬剤 棒状注水

5.2 成分および混合物により発生しうる危険の特質

特別の接触危険は、物質が準備、そ 加熱または火災により有毒ガスが発生する
の燃焼生成物あるい 適切な距離から注意して消火すること。

5.3 消火措置に関する注意

消防のための特別の保護設備 火災の場合 : 自給式呼吸器具を着用すること。
直接の皮膚接触から守るため、身体保護 (通常の作業着に追加して) が必要
である。

消防上の追加情報 ガス / 蒸気 / ミストを水 スプレージェットで抑える (除去する) 。
消火用水の排水溝、土壌又は水路へ流出しないよう防止すること。

セクション 6: 予期しない放出の際の対策

6.1 個人の予防措置、保護装備、緊急事態の対処法

個人の警戒 緊急事態対応の教育訓練を受けていない要員
予期しない放出の際の対策 :
人身用防護装備を身に付けること (第 8 章を参照) 。
すべての発火源を除去すること。
特に、閉所では十分な換気の確保が必要。

6.2 環境保護対策

環境上の警戒 この製品が、排水や水路、地面に流れ込まないように留意する。
より広い面積への広がりを防ぐこと (例えば、堰き止めるあるいはオイルを
遮断する) 。

6.3 滞留および洗浄のための方法と物質

洗浄の方法 凝固させること、機械で拾い上げること。
その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

6.4 他の項目参照

参照すべき、他の節 他の項を参照 : 7 / 8 / 13

セクション 7: 取り扱いと貯蔵

7.1 安全な処理のための措置

安全な取り扱いについての忠告

Caution: During machining in cured state dust is formed.

容器は、密閉した状態を保つこと。

適切な衛生対策 : 作業時には、飲食、喫煙をしてはならない。休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

火と爆発からの身を守るための忠告

特別な予防措置は必要ではない。

7.2 不適合性を考慮した安全な保管のための条件

保存スペースとコンテナの必要条件

元の容器から移し替えないで保存 / 保管すること。

容器は乾燥した状態のまま密封すること。

地域の規則に従い保存する。

コンテナの不適当な材料

他の容器に移し替えないこと。

保存会議上のヒント

食料品、飲料品および飼料から遠ざけておくこと。

ドイツの保存クラス

10-13

推奨された保存温度

+5 - 25 °C

セクション 8: 曝露の制限と監視 / 人身用防護装備

8.1 監視すべきパラメーター

ethanediol

ヨーロッパ

| 長時間値 /mg/m ³ | 長時間値 /ppm | 短時間値 /mg/m ³ | 短時間値 /ppm | メモ | 発行日 | 源 |
|-------------------------|-----------|-------------------------|-----------|----|---------|--------|
| 52 | 20 | 104 | 40 | 皮膚 | 2000/39 | EU-OEL |

8.2 曝露の制限と監視 / 人身用防護装備

呼吸の保護

通常、個人用の呼吸保護具は、必要としない。

換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護

通常の使用条件下では健康を損ねることが知られておらず、予想もされない。長時間あるいは繰り返し接触がある場合は、保護用手袋を着用する。皮接触により、過敏な人では感作が起こることがあります。目や皮膚への接触を避けること。

適切な資料

EN374 に準じた防護手袋 ブチルゴム, CR (ポリクロロプレン、クロロプレンゴム), NBR (ニトリルゴム), フッ素ゴム

不適当な資料

PVC およびゴム製の手袋は望ましくない。

資料の厚さ

adjust to application and duration of use

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



～版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

| | |
|---------------|--|
| 変換期 | > 120 min |
| 評価 | - |
| remarks | 製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業場の条件（機械の酷使、接触時間）に注意する。 |
| ヒント | 保護手袋は消耗が見られたら新品と交換すること。 |
| 目の保護 | 飛沫が生じる恐れがある時は、隙間なく密着した保護眼鏡を着用すること。 EN166 に準ずる、サイド・シールド付きゴーグル |
| 皮膚および身体保護 | 長袖の衣服 |
| メモ | 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、身体保護を選択する |
| 一般的な保護と衛生対策 | この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 皮膚や眼との接触は避ける。 休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。 食料品、飲料品および飼料から遠ざけておくこと。 製品は、皮膚を保護するハンドクリームを塗布してから、取り扱うこと。 |
| 環境保護規則についての情報 | 特別な環境保護措置は必要ではない。 セクションを参照してください 6/7 |
| 技術的な保護対策 | 十分に換気をする事。 |

セクション 9: 物理的かつ化学的特性

9.1 物理的および化学的性質についての表示

| | |
|-------------------|----------|
| フォーム | ペースト |
| 色 | 灰色 |
| 芳香 | 独特な、特有の |
| 匂いの値 | 確定されていない |
| 融点 [°C] / 氷点 [°C] | データなし |
| 沸点 [°C] | データなし |
| 引火点 [°C] | > 100 |
| 蒸発速度 [kg/(s*m2)] | データなし |
| 可燃性 | データなし |
| 爆発限界 [Vol-%] | |
| remarks | データなし |
| 蒸気圧力 [kPa] | データなし |
| 蒸気密度 | データなし |
| 密度 [g/cm3] | 1,7-1,9 |

| | |
|---------------------------------|----------------|
| 温度 | 23°C |
| 相対密度 | データなし |
| 溶解性 | データなし |
| 水可溶性 [g/l] | データなし |
| 可溶性 [g/l] | データなし |
| n - オクタノール / 水の分配係数 (log P O/W) | データなし |
| 自動引火性 | 非自動可燃性 |
| 分解温度 [°C] | データなし |
| 密度粘性 [kg/(m*s)] | 90-150 |
| 温度 | 20°C |
| 爆発性 | しない 爆発の危険がある . |
| 酸化 | いいえ |

セクション 10: 安定性と反応性

10.1 反応性

反応性 規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。
指示通り保管 / 適用すれば 分解しない。

10.2 化学安定性

化学的安定性 勧告された貯蔵や取り扱い規則に従って使用すれば安定している . 貯蔵に関する目的に応じた追加の情報は、第 7 章を参照のこと .

10.3 危険な反応の可能性

危険な反応 規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

10.4 防ぐための条件

回避すべき条件 この混合物は、推奨される保存条件、使用条件、温度条件の下では化学的に安定である。

10.5 不適合物質

回避すべき材料 強酸と強酸化剤

10.6 危険な分解生成物

危険な分解産物 既に知られた有害分解製品はない。

セクション 11: 毒物学に関する報告

11.1 毒正反応について

□ 内毒性 [mg/kg]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | |
|--------------------------|------|-----|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 源 |
| >5000 | LD50 | ラット | 社内データ |

| portland cement | | | |
|-----------------|------|---------|-------|
| 値 | 試験基準 | remarks | 源 |
| > 2000 | LD50 | 文献値 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | | | |
|------------------------------|------|-----|----------------------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | remarks | 源 |
| > 2000 | LD50 | ラット | OECD 401 Limit Test. | 社内データ |

| ethanediol | | | | |
|------------|------|-----|--------------------------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | remarks | 源 |
| 5840 | LD50 | ラット | (法令による)調和した等級分類。飲み込むと有害。 | 社内データ |

| dibenzoyl peroxide | | | |
|--------------------|------|-----|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 源 |
| > 5000 | LD50 | ラット | 社内データ |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | | |
|------------------------------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 源 |
| 600 | LC50 | 社内データ |

経皮毒性 [mg/kg]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | |
|--------------------------|------|-------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 源 |
| >3000 | LD50 | イエウサギ | 社内データ |

| portland cement | | | | |
|-----------------|------|-----|---------------------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | remarks | 源 |
| > 2000 | LD50 | ウサギ | 限界試験は 2000mg / kg の | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | | |
|------------------------------|------|-----|---|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 源 |
| | | | |

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



～版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

| | | | |
|--------|------|-----|-------|
| > 5000 | LD50 | ウサギ | 社内データ |
|--------|------|-----|-------|

| ethanediol | | | |
|------------|------|-----|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 源 |
| > 3500 | LD50 | ウサギ | 社内データ |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | | |
|------------------------------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 源 |
| > 5000 | LD50 | 社内データ |

吸入による毒性 [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| portland cement | | | | |
|-----------------|------|-----|-------------------------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | メモ | 源 |
| > 5 | LC50 | ラット | 制限試験 5 g/m ³ | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| データなし | 社内データ |

| ethanediol | | | | |
|------------|------|-----|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 源 |
| > 5 | LC50 | ラット | 4 h | 社内データ |

| dibenzoyl peroxide | | | |
|--------------------|------|-----|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 源 |
| > 24300 | LC50 | ラット | 社内データ |

LC50 気体の急性吸入毒性 1時間 [ppmV]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

LC50 気体の急性吸入毒性 4時間 [ppmV]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

LC50 蒸気の急性吸入毒性 1時間 [mg/l]

危険な成分

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



~版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

LC50 蒸気の急性吸入毒性 4時間 [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

LC50 粉塵・ミストの急性吸入毒性 4時間 [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

LC50 粉塵・ミストの急性吸入毒性 1時間 [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

皮膚への刺激物影響

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | | |
|--------------------------|----------|-------|------|-------|
| 値 | 測定方法 | 試験種 | 接触持続 | 源 |
| 刺激のない。 | FDA 1959 | イエウサギ | 24 h | 社内データ |

| portland cement | |
|-----------------|-------|
| 値 | 源 |
| Irritant | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | |
|------------------------------|-------------------|-------|
| 値 | 測定方法 | 源 |
| 皮膚への刺激なし。 | OECD 試験ガイドライン 404 | 社内データ |

| ethanediol | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

目への刺激物影響

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | |
|--------------------------|-------|------|-------|
| 値 | 試験種 | 接触持続 | 源 |
| 刺激のない。 | イエウサギ | 24 h | 社内データ |

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名： FIS VS 150 C

改訂日： 31.07.2020

バージョン： 2 /jp



～版を置換します： 07.05.2020

印刷日： 31.07.2020

| portland cement | |
|-----------------|-------|
| 値 | 源 |
| 重篤な眼の損傷 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | |
|------------------------------|----------|-------|
| 値 | 測定方法 | 源 |
| 刺激性の | OECD 405 | 社内データ |

| ethanediol | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

気道への刺激作用

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | |
|--------------------------|-----|------|-------|
| 値 | 試験種 | 接触持続 | 源 |
| 刺激のない | マウス | 24 h | 社内データ |

| portland cement | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

増感

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | |
|--------------------------|----------|-----|-------|
| 値 | 測定方法 | 試験種 | 源 |
| 皮膚感作性 | OECD 429 | マウス | 社内データ |

| portland cement | |
|------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 感作作用は観測されませんでした。 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| Skin sensitizer | 社内データ |

| ethanediol | |
|------------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 過敏症にはならない。入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | | | |
|------------------------------|----------|-----|-------|
| 値 | 測定方法 | 試験種 | 源 |
| 皮膚感作性 | OECD 429 | マウス | 社内データ |

発癌性の結果

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



~版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| portland cement | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

| ethanediol | |
|------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 発がん性物質のリストに掲載されている成分は含まれていない | 社内データ |

突然変異誘発性

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| portland cement | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | |
|------------------------------|----------------------------------|-------|
| 値 | remarks | 源 |
| 不適。 | OECD 471 (Ames Test) / OECD 476. | 社内データ |

| ethanediol | |
|------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

繁殖毒性

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| portland cement | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



～版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | |
|------------------------------|----------|-------|
| 値 | remarks | 源 |
| 不適。 | OECD 422 | 社内データ |

| ethanediol | |
|------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

腐食性の効力
危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | | |
|--------------------------|----------|-------|------|-------|
| 値 | 測定方法 | 試験種 | 接触持続 | 源 |
| 刺激のない。 | FDA 1959 | イエウサギ | 24 h | 社内データ |

| portland cement | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

| ethanediol | |
|------------|-------|
| 値 | 源 |
| データなし | 社内データ |

特定の標的臓器毒性（一度の曝露）[mg/kg]
危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| remarks | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| portland cement | |
|-------------------|-------|
| 特別な影響 | 源 |
| 呼吸器官を刺激する。（浮遊微粉末） | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|-------|
| remarks | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

| ethanediol | |
|--------------------------|-------|
| remarks | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

特定の標的臓器毒性（反復した曝露）[mg/kg]
危険な成分

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



～版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| remarks | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| portland cement | |
|--------------------------|-------|
| remarks | 源 |
| 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|-------|
| remarks | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

| ethanediol | | | |
|------------|--------------------------|---------------------------|-------|
| さらされたルート | 該当する臓器 | 特別な影響 | 源 |
| 飲み込んだ場合 | 飲み込むと腎臓に害を与える . | 長期にわたる, 又は回復ばく露による臓器の障害 . | 社内データ |
| 皮膚接触 | 皮膚に接触すると、腎臓に害を与える恐れがある . | 長期にわたる, 又は回復ばく露による臓器の障害 . | 社内データ |

セクション 12: 環境に関する記述

12.1 毒性

魚への毒性 [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | | | | |
|--------------------------|-------------------|--------------|-------------------------|------|---------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 測定方法 | 接触持続 | remarks | 源 |
| 32,5 | 50 % 致死濃度 : | ゴールド ンオーフ | DIN 38412 / 部分 15 | 48 h | 類似性による | 社内データ |

| portland cement | | |
|-----------------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 源 |
| > 100 | LC50 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | | | | |
|------------------------------|------|--------------|----------------------------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 測定方法 | 接触持続 | 源 |
| 493 | LC50 | ゴールド ンオーフ | DIN (ドイ ツ工業規格) 38412 | 48 h | 社内データ |

| ethanediol | | | | |
|------------|------|-----------------------------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 源 |
| 72860 | LC50 | ファットヘッド・ ミノー (コイ科の 魚) | 96 h | 社内データ |

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



~版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

| dibenzoyl peroxide | | | |
|--------------------|------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 接触持続 | 源 |
| 0,06 | LC50 | 96 h | 社内データ |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | | | | | |
|------------------------------|------|----------------------------|----------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 測定方法 | 接触持続 | 源 |
| 30 | LC50 | Oncorhynchus mykiss (ニジマス) | OECD 203 | 96 h | 社内データ |

ミジンコへの毒性 [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | | | |
|--------------------------|------|-------|------|----------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 測定方法 | 源 |
| 7,51 | EC10 | 大ミジンコ | 48 h | OECD 211 | 社内データ |

| portland cement | | | |
|-----------------|------|------------------------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 源 |
| > 100 | LC50 | Daphnia magna (オオミジンコ) | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | | | | |
|------------------------------|---------------|------------------------|------|-------------------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 測定方法 | 源 |
| > 130 | 半数影響濃度 (EC50) | Daphnia magna (オオミジンコ) | 48 h | OECD 試験ガイドライン 202 | 社内データ |

| ethanediol | | | | |
|------------|---------------|------------------------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 源 |
| > 100 | 半数影響濃度 (EC50) | Daphnia magna (オオミジンコ) | 48 h | 社内データ |

| dibenzoyl peroxide | | | | |
|--------------------|---------------|-------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 源 |
| 0,11 | 半数影響濃度 (EC50) | 大ミジンコ | 48 h | 社内データ |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | | | | | |
|------------------------------|---------------|-------|------|----------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 測定方法 | 源 |
| 8,4 | 半数影響濃度 (EC50) | 大ミジンコ | 48 h | OECD 202 | 社内データ |

藻類への毒性 [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | | | |
|--------------------------|--|--|--|--|--|
|--------------------------|--|--|--|--|--|

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



～版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 測定方法 | 源 |
|------|----------------|-------------------------|------|----------|-------|
| 9,78 | 半数影響濃度 (EC 50) | Desmodesmus subspicatus | 72 h | OECD 201 | 社内データ |

| portland cement | | | | | |
|-----------------|----------------|--|--|--|-------|
| 値 | 試験基準 | | | | 源 |
| > 100 | 半数影響濃度 (EC 50) | | | | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | | | | |
|------------------------------|----------------|---------------------------|------|-------------------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 測定方法 | 源 |
| > 97,2 | 半数影響濃度 (EC 50) | Selenastrum capricornutum | 72 h | OECD 試験ガイドライン 201 | 社内データ |

| ethanediol | | | | | |
|------------|----------------|---------------------------|------|-------|--|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 源 | |
| > 6500 | 半数影響濃度 (EC 50) | Selenastrum capricornutum | 96 h | 社内データ | |

| dibenzoyl peroxide | | | | | |
|--------------------|----------------|--|--|-------|--|
| 値 | 試験基準 | | | 源 | |
| 0,06 | 半数影響濃度 (EC 50) | | | 社内データ | |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | | | | | |
|------------------------------|-------|---------------------------------|------|----------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 接触持続 | 測定方法 | 源 |
| 0,79 | IC50: | Pseudokirchneriella subcapitata | 72 h | OECD 201 | 社内データ |

無影響濃度 (魚) [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | | | | | |
|--------------------------|--|--|--|--|-------|
| 値 | | | | | 源 |
| 20 | | | | | 社内データ |

| ethanediol | | | | | |
|------------|------|----------------------------------|-------|--|--|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 源 | | |
| 15380 | NOEC | Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ) | 社内データ | | |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | | | | | |
|------------------------------|------|---------------------|----------|-------|--|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 測定方法 | 源 | |
| 11,9 | NOEC | ファットヘッド・ミノウ (コイ科の魚) | OECD 210 | 社内データ | |

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



～版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

無影響濃度 (ミジンコ) [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 20 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | | | | | |
|------------------------------|------|-------|-------------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 測定方法 | 接触持続 | 源 |
| 24,1 | NOEC | 大ミジンコ | OECD 202 | 21 d | 社内データ |

| ethanediol | | | |
|------------|------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 接触持続 | 源 |
| 8590 | NOEC | 7 d | 社内データ |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | | | | | |
|------------------------------|------|-------|-------------|------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 測定方法 | 接触持続 | 源 |
| 2,75 | NOEC | 大ミジンコ | OECD 211 | 21 d | 社内データ |

無影響濃度 (藻類) [mg/l]

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 20 | 社内データ |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | | | | |
|------------------------------|------|--------------------------------------|----------|-------|
| 値 | 試験基準 | 試験種 | 測定方法 | 源 |
| 0,15 | NOEC | Pseudokirchneri- ella subcapitata | OECD 201 | 社内データ |

12.2 除去のための指示

生物分解性

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--------------------------------|-------|
| remarks | 源 |
| 生物学的に分解しやすい (OECDの基準に拠る)。 。 | 社内データ |

| portland cement | |
|------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。 (無機 / 無生物) | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|---|
| 値 | 源 |
| | |

1907/2006/EC 準拠の安全性データシート

商用製品名 : FIS VS 150 C

改訂日 : 31.07.2020

バージョン : 2 /jp



～版を置換します : 07.05.2020

印刷日 : 31.07.2020

| | |
|-----------|-------|
| すぐに生分解する。 | 社内データ |
|-----------|-------|

| ethanediol | | |
|------------|------------|-------|
| remarks | 値 | 源 |
| すぐに生分解する。 | 90 - 100 % | 社内データ |

| 2-methylisothiazol-3(2H)-one | |
|------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| すぐに生分解する。 | 社内データ |

12.3 生体内濃縮の可能性

生物内蓄積

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--|-------|
| 値 | 源 |
| n - オクタノール / 水の分配係数に基づく、生体内での濃縮は、予想できない。 | 社内データ |

| portland cement | |
|-----------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。(無機 / 無生物) | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| データなし | 社内データ |

| ethanediol | |
|--------------|-------|
| 値 | 源 |
| 生物蓄積の可能性は低い。 | 社内データ |

12.4 培養床の運動性

流動性

危険な成分

| portland cement | |
|-----------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。(無機 / 無生物) | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| データなし | 社内データ |

| ethanediol | |
|------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

12.5 PBT および vPvB 物質評価結果

PBT特性の検出結果

危険な成分

| tetramethyldimethacrylat | |
|--|-------|
| 値 | 源 |
| この物質は、欧州連合の REACH 規則の付属書 XIII における、PBT 物質（難分解性、生物蓄積性、毒性のある物質）および vPvB 物質（極めて高い難分解性、極めて高い生物蓄積性）の基準を満足していない。 | 社内データ |

| portland cement | |
|-----------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

| 2-hydroxypropyl methacrylate | |
|------------------------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

| ethanediol | |
|------------|-------|
| 値 | 源 |
| 不適。 | 社内データ |

セクション 13: 廃棄物処理のための 指示

13.1 廃棄物処理の手順

処分考察

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

残りの容器を空にします。

空のパッケージ : 可能ならば、廃棄や焼却 処理よりリサイクルする方が好ましい。

製品 : 現地の規制に従って、固 形廃棄物として処分するか、適切な設備で燃焼させることができます。

廃棄物コード

欧州廃棄物カタログによると、廃棄物コードは製品ごとに決められているのではなく、その応用法に基づいて決められている。

以下の廃棄物コードは、例である :

製品 (Mortar そして 硬化剤)

200127 - paint, inks, adhesives and resins containing dangerous substances

080409 - waste adhesives and sealants containing organic solvents or other dangerous substances

cured material そして completely squeezed cartridges

200000 - MUNICIPAL WASTES (HOUSEHOLD WASTE AND SIMILAR COMMERCIAL, INDUSTRIAL AND INSTITUTIONAL WASTES) INCLUDING SEPARATELY COLLECTED FRACTIONS

セクション 14: 輸送のための指示

| | 陸上交通 | 海上輸送 IMDG | 空輸 ICAO/IATA |
|---------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 14.1 UN 番号 | 使用不可。 | 使用不可。 | 使用不可。 |
| 14.2 品物の記述 | No dangerous good according to ADR | No dangerous good according to IMDG | No dangerous good according to IATA |
| 14.3 輸送における危険有害性クラス | 使用不可。 | 使用不可。 | 使用不可。 |
| 14.4 梱包グループ | 使用不可。 | 使用不可。 | 使用不可。 |
| 14.5 環境に対する有害性 | 使用不可。 | 使用不可。 | 使用不可。 |
| 14.2 国連輸送名 | | Non dangerous good | Non dangerous good |

14.6 使用者のための注意点

警戒 特別な処置は不要である。

14.7 MARPOL 条約 73/78 付属書 II および IBC コードに基づく大量輸送

マルポール 73/78 条約の付属書 非該当

II およびバラ積み輸送に係わ

セクション 15: 法規則

15.1 安全、健康および環境保護に関する規定 / 物質および混合物に関する特別法規定

揮発性有機化合物 < 1 g/l / < 0,1 %

装飾塗料指令 重要ではない

付録 II 危険有害物質指令による
発癌性の危険な物質 いいえ

職業の制限 制限なし

15.2 化学物質安全性評価

安全性評価 この調合剤に対して、化学物質安全性評価が行われた。
この製品安全データシートには、暴露シナリオが、併記する形式で記載してある。暴露シナリオの内容は、本安全データシートの 1.2, 8, 9, 12, 15 節および 16 節に記載してある。

追加の規則 This Safety Data Sheet is prepared according to Commission Regulation (EU) 2015/830 of 28 May 2015 amending Regulation (EC) No 1907/2006 of the European Parliament and of the Council on the Registration, Evaluation, Authorisation and Restriction of Chemicals (REACH)

セクション 16: 他の情報

H 条項の表記

H241: 熱すると火災や爆発のおそれ。

H301: 飲み込むと有毒。

H302: 飲み込むと有害。

H314: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。

H315: 皮膚刺激。

H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H318: 重篤な眼の損傷。

H319: 強い眼刺激。

H330: 吸入すると生命に危険。

H335: 呼吸器への刺激のおそれ。

H400: 水生生物に強い毒性。

H411: 長期的影響により水生生物に毒性。

危険等級の表記

欧州議会・理事会規則 EC No.
1207/2008 [CLP] に準ずる、
混合物の

| 分類 | 評価 |
|---------------------|------|
| Skin Irrit. 2; H315 | 計算済み |
| Eye Dam. 1; H318 | 計算済み |
| Skin Sens. 1; H317 | 計算済み |

推奨された制限

専門的な注意書きを守ること .

直前版からの変更項目は * 印付きです。

での私たちの知識 と 経験に従って提 供し ています。安 全性デ ータシート は \u 全要 求事項
の目